

KENWOOD

タッチパネル7V型ワイドTV

f-LZ77

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

Functional Operation

モニターコントロール

セットアップ

ソースコントロール



テレビのV型(7V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

© PRINTED IN JAPAN B64-2265-00 (+)
03/5 4 3 2 1 02/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3

3	安全上のご注意	
5	使用上のご注意	
6	モニターコントロール	
	□モニターパネルのボタン操作	6
	□TV映像時のタッチパネル操作	9
	□モニターアングルの設定/画質の調整	10
12	セットアップ	
	□AV入出力の設定	12
	□スピーカーの設定	13
	□システムの設定	14
	□FMトランスミッターの設定	15
	□時計の調整	16
	□タッチパネルの調整	17
18	ソースコントロール	
	□ソースコントロール画面の共通操作	18
	□交通情報コントロール	19
	□テレフォン割り込み表示	19
	□TVチューナーコントロール	20
	□ネームセット	23
	□FM/AMチューナーコントロール	24
	□CDプレーヤーコントロール	26
	□MDプレーヤーコントロール	27
	□テーププレーヤーコントロール	28
	□ディスクチェンジャーコントロール	29
30	故障かな?と思ったら	
31	保証とアフターサービス	
32	仕様一覧	

本取扱説明書の操作画面は説明用に作成したものです。実際の画面と異なります。

ご使用の皆様へ

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため
「安全上のご注意」をご使用前に
よくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

△ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

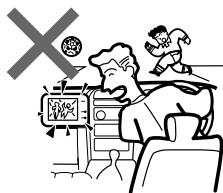
Ⓢ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（続き）

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守り下さい。

警告



実施

前方不注意による交通事故などを防ぐため、ナビゲーション画面やバックカメラの映像を注視する時間は、必要最小限としてください。

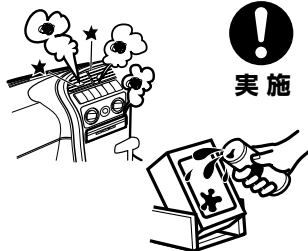
また、以下のような行為をするときは、必ず安全な場所に車を停車させてから、行ってください。

- テレビやビデオを見る
- 登録や各設定などの操作



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



実施

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする



実施

修理は《お買い上げの販売店》、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。



禁止

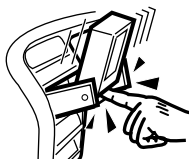
製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。



実施

本製品を車載用以外の用途で使用しないでください。

注意



注意

モニターの開閉中には、手や指を近づけないでください。挟まれてけがをすることがあります。



実施

液晶を使用している製品が衝撃等により破損した場合、液晶液に触れないでください。生命に危険を及ぼすおそれがあります。液晶液が手足など身体や、衣服に付いた場合は、ただちに石鹸で洗い落としてください。

使用上のご注意

■ 安全走行のために

走行中はテレビやビデオの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキを引いてからお楽しみください。

■ 本機からタッチコントロールできるナビゲーションユニット

本機のタッチパネルで操作できるナビゲーションユニットは下記の通りです。(2002年4月現在)

DVZ-2300i、DVZ-2200、DVZ-2201、DVZ-2000

■ 本機からタッチコントロールできるオーディオユニット

本機のタッチパネルで操作できるオーディオユニットは下記の通りです。(2002年4月現在)

センターユニット：

f-MD99、f-MD77、f-CD99、f-CD77、f-CD55、RX-590MP

スレーブユニット：

KDC-C510、KDC-C410、KDC-C406、KDC-C310、KDC-C306、KDC-C210、KDC-C206、KMD-C30、RJ-480、RD-380、RD-360

※スレーブユニットの接続には、センターユニットとKCA-S210Aが必要です。

※スレーブユニットの“O-Nスイッチ”は、“N”側に設定してください。

■ バッテリー上がりを防ぐため

エンジンをかけないで、ACC ONの位置にして本機を使用しますと、バッテリーが消耗し、バッテリー上がりの原因になります。エンジンをかけてご使用ください。

■ モニターの保管とお手入れ

- モニターをオープンした状態で、高温の場所に放置しないでください。
- 本機が汚れたときは、シリコンクロスや、やわらかい布で拭き取ってください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷がついたり、塗装面が剥げたり、文字が消える場合があります。

■ 低温時の画面の明るさについて

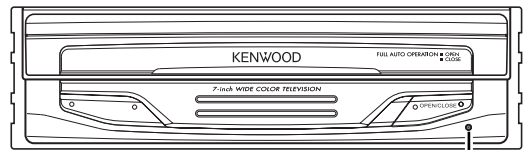
冬季など本機の温度が下がっている場合、液晶パネルの性質上通常より暗くなります。本機の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

■ リセットボタンについて

- 取り付け直後やバッテリーを交換したときは、リセットボタンをボールペンの先などで押してください。

- ご使用中にセットの異常にお気付きのときは、リセットボタンを押してください。

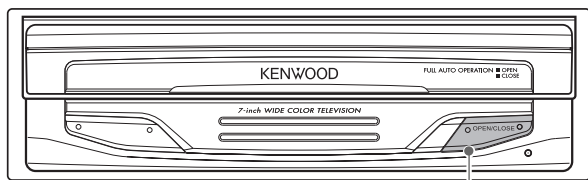
それでも正常な状態に戻らないときは、そのままの状態でお買い上げの販売店、または最寄りのケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所へお問い合わせください。



リセットボタン

- センターユニットを接続した時には、一度センターユニットのリセットボタンを押してください。リセットボタンの位置はセンターユニットの取扱説明書をご覧ください。
- センターユニットを接続している場合は、本機のリセットボタンは使用せず、センターユニットのリセットボタンを押してください。

モニターパネルのボタン操作



A

電源をオンするときは・・・

A



押すと電源がオンになります。

● センターユニットに接続している場合は、本機で電源のオン/オフはできません。センターユニットで行ってください。

映像の切り替え

モニターの映像を選びます。

C



押すたびにモニターの映像が以下のように切り替わります。

【通常の映像切り替え】

【カメラ入力モードを「VD」に設定している場合】

テレビまたはビデオ1 (AV IN 端子)

テレビまたはビデオ1 (AV IN 端子)

ナビゲーション

ナビゲーション

ビデオ2 (VIDEO 2 IN 端子)

- カメラ入力モードはAV入出力設定画面で設定します。
【▶ 12ページ「カメラ入力モードの設定」】
- ナビゲーションユニットをビデオ入力端子に接続している場合は、AV入出力設定画面のナビゲーション入力モードを「AVIN」に設定してください。
【▶ 12ページ「ナビゲーション入力モードの設定」】
- インターフェース端子にナビゲーションユニットが接続されていない、またはナビゲーションユニットの電源がオフの場合は、「NAVIGATION OFF」と表示されます。
- パーキングブレーキを引かないと、テレビやビデオの映像は映りません。
- AV入出力設定画面のナビゲーション入力モードが「OFF」に設定されているときは、ナビゲーションの映像の代わりにビデオ1の映像になります。

音量の調整

スピーカーの音量を調整します。

G



押すたびに音量が大きくなります。

F



押すたびに音量が小さくなります。

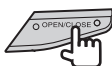
● センターユニットと接続している場合は、スピーカー設定画面でセンターユニットの音量調整と内蔵スピーカーの音量調整の切り替えが設定できます。

【▶ 13ページ「スピーカーの設定」】

モニターのオープン/クローズ

モニターを出したり収納したりします。

A



- モニターがクローズしているときに押すと、オープンします。
- モニターがオープンしているときに押すと、クローズします。

- パーキングブレーキを引かないと、モニターはオープン/クローズしません。
- モニターがオープンする際に、シフトレバーなどにモニターが干渉する場合があります。その場合は、安全に注意してシフトレバーを動かすなどして本機を操作してください。(障害物に当たりモニターが正常にオープンできない場合、保護機能が働きモニターは自動的にクローズします。)
- 手で無理にモニターを引き出したり、押し込んだりしないでください。故障の原因になります。

電源のオフ

本機の電源をオフにします。

A



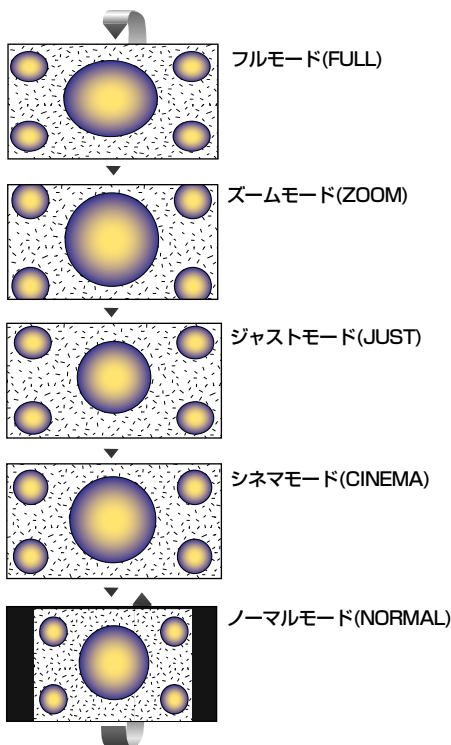
電源がオフになるまで押し続けます。

画面モードの切り替え

テレビやビデオの画面モードを切り替えます。



押すたびに、モニターの画面モードが以下のように切り替わります。



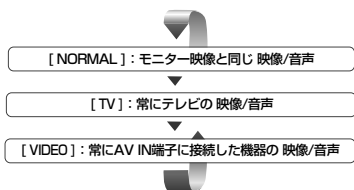
インターフェース端子接続のナビゲーション映像や本機のコントロール画面などを表示している時は操作できません。

AV出力モードの切り替え

AV出力端子の映像/音声を切り替えます。



1秒以上押すたびにAV出力モードが以下のように切り替わります。



インターフェース端子に接続しているナビゲーションユニットの映像や音声は出力されません。

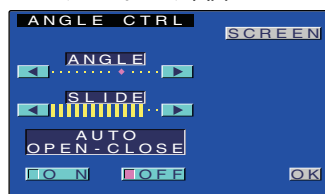
アングル/スクリーンコントロール画面の表示

モニターの位置や画質を調整する画面を表示します。

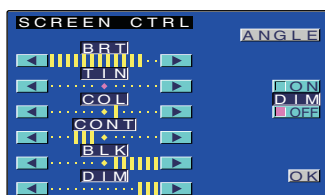


押すとアングルコントロールまたはスクリーンコントロール画面が映像上に表示されます。

アングルコントロール画面



スクリーンコントロール画面



画面の操作は【▶ 10~11ページ】をご覧ください。

映像のオフ

モニターの映像を一時的に消します。



映像が消えるまで押し続けます。

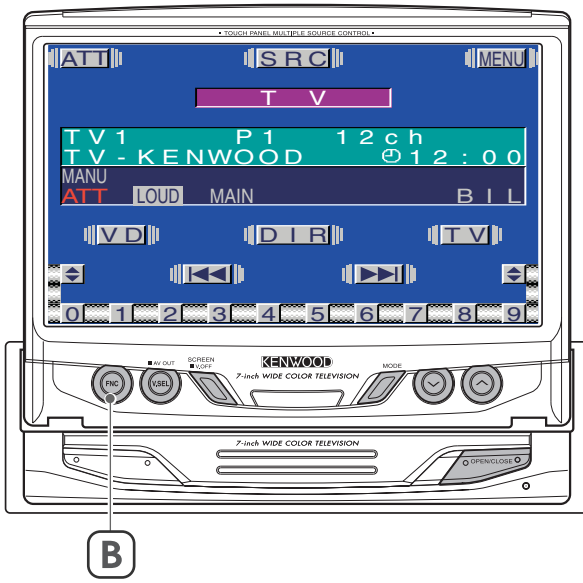
映像オフを解除するときは・・・



押すと映像オフが解除されます。

モニターパネルのMODE、FNC、V.SELボタンのいずれかを押しても、映像オフは解除されません。

モニターパネルのボタン操作（続き）



セットアップ画面やソースコントロール画面の表示

本機のセットアップ画面や接続されたオーディオソースのコントロール画面を表示します。



押すとソースコントロール画面が表示されます。

オーディオコントロール画面の背景切り替え

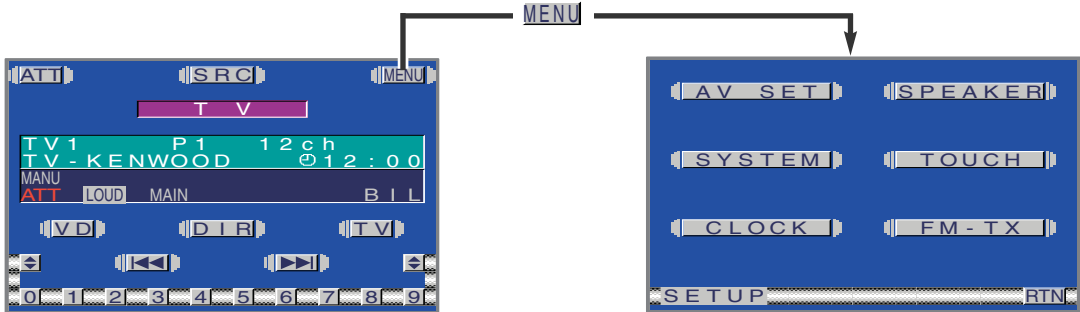
オーディオコントロール画面の背景表示を8種類の中から選択します。



押すたびに画面の背景パターンが切り替わります。

● ソースコントロール画面以外の場合には、背景は切り替わりません。

セットアップメニュー画面への切り替え



ソースコントロール画面

セットアップメニュー画面

- AV入出力の設定：● 12ページ
- スピーカーの設定：● 13ページ
- システムの設定：● 14ページ
- タッチパネルの調整：● 17ページ
- 時計の調整：● 16ページ
- FMトランスミッターの設定：● 15ページ

● センターユニットを接続している場合は、[CLOCK]（時計の調整）と[FM-TX]（FMトランスミッターの設定）の項目は表示されません。

TV映像時のタッチパネル操作

TVプリセットバンド切り替え

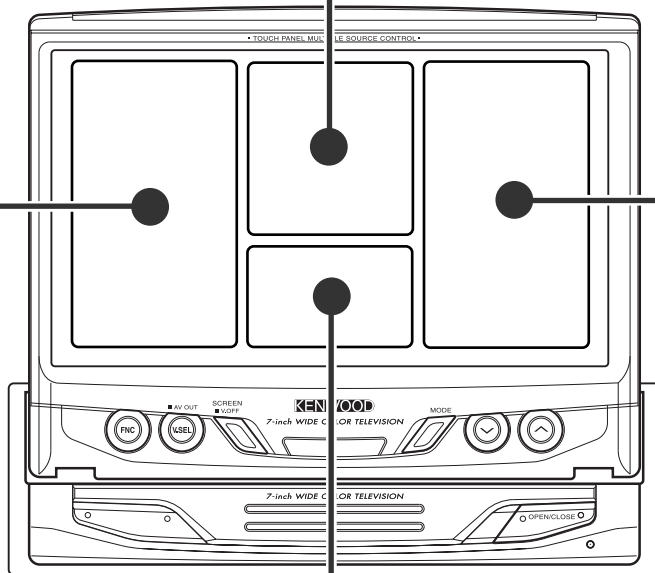
スクリーンの中央上部分にタッチするとTVプリセットバンドがTV1とTV2、VDIに切り替わります。

チャンネルダウン

スクリーンの左部分にタッチするとチャンネルが下がります。

チャンネルアップ

スクリーンの右部分にタッチするとチャンネルが上がります。



● チャンネルのアップ/ダウン操作はTVチューナーコントロール画面の選局モードの設定により動作が異なります。
【▶ 21ページ「選局モードの設定」】


オンスクリーン表示

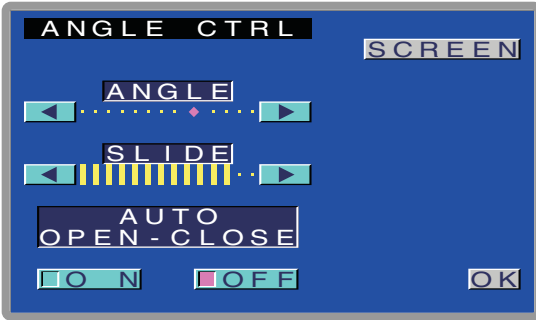
スクリーンの中央下部分にタッチすると、現在のオーディオソースや映像の状況などを一時的に映像に重ねて表示します。もう一度タッチすると表示が解除されます。



モニターアングルの設定 / 画質の調整

▶アングルコントロール/スクリーンコントロール画面の表示

モニターパネルの  ボタンを押します。【←7ページ】

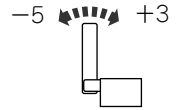


アングルコントロール画面

モニターの傾斜角度設定 [ANGLE]

モニターを見やすい角度に設定します。

タッチするたびに  タッチするたびに前方に傾きます。後方に傾きます。

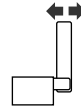


- 角度は-5から+3まで9ポジションで調整できます。
- モニターがオープンすると設定した角度で止まります。お買い上げ時の設定はセンター位置(0)です。

モニターのスライド位置設定 [SLIDE]

モニターがオープンしたときの停止位置を設定します。



タッチすると後に  タッチすると前にスライドします。スライドします。



- 位置の設定は2ポジションです。モニターがオープンすると設定した位置で止まります。

オートオープン/クローズの設定 [AUTO OPEN-CLOSE]

イグニッションキーに連動してモニターのオープン/クローズを自動的に行います。

	オートモードの設定になります。 車両のイグニッションキー (ACC) のオン/オフに連動してモニターが自動的にオープン/クローズします。
 (初期設定)	マニュアルモードの設定になります。 モニターのオープン/クローズは OPEN/CLOSE ボタンを操作して行います。

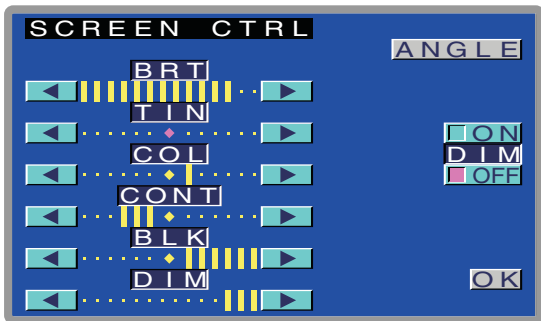
スクリーンコントロール画面への切り替え

SCREEN タッチするとスクリーンコントロール画面に切り替わります。

コントロール画面の終了

OK タッチするとコントロール画面が終了します。

- モニターパネルのSCREEN、MODE、V.SELボタンのいずれかを押してもコントロール画面は終了します。
- アングルコントロール画面が表示されているときは、アングルコントロール画面の操作以外のタッチパネル操作はできません。
- 10秒間操作しないと、コントロール画面は自動的に終了します。



スクリーンコントロール画面

明るさの調整 [BRT]

画面の明るさを調整します。

タッチするたびに
映像が暗くなら
ず。



タッチするたびに
映像が明るく
なります。

色合いの調整 [TIN]

画面の肌色を調整します。

タッチするたびに
映像の緑色が強
くなります。



タッチするたびに
映像の赤色が強
くなります。

色の濃さ調整 [COL]

画面の色の濃さを調整します。

タッチするたびに
映像の色が薄く
なります。



タッチするたびに
映像の色が濃く
なります。

コントラストの調整 [CONT]

画面のメリハリを調整します。

タッチするたびに
映像のメリハリが
弱くなります。



タッチするたびに
映像のメリハリが
強くなります。

黒レベルの調整 [BLK]

映像が見る角度により明暗が反転したり、白っぽくなったりする
場合に調整します。

タッチするたびに
映像の黒色が強
くなります。



タッチするたびに
映像の黒色が弱
くなります。

- インターフェース端子接続のナビゲーション画面やオーディオコントロールなどのグラフィック画面ではCOL（色の濃さ）、TIN（色合い）の調整はできません。

夜画面の設定 [DIM]

周囲が暗いときのモニター画面の画質をかえます。

<input type="checkbox"/> ON	オートディマー機能がオンになります。 周囲が暗くなると、自動的に夜画面で設定した画質に切り替えます。
<input type="checkbox"/> OFF (初期設定)	オートディマー機能がオフになります。 昼画面の画質設定になります。

タッチするたびに
減光量が多くなり
ます。



タッチするたびに
減光量が少なくなり
ます。

- 夜画面の画質を調整するときは、『ON』に設定して、周囲が暗いときに操作してください。

アングルコントロール画面への切り替え

ANGLE タッチするとアングルコントロール画面に切り替わります。

コントロール画面の終了

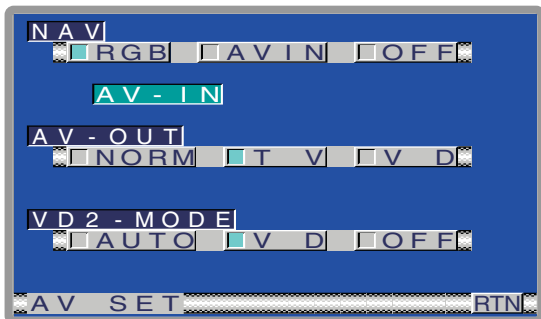
OK タッチするとコントロール画面が終了します。

- モニターパネルのSCREEN、MODE、V.SELボタンのいずれかを押してもコントロール画面は終了します。
- スクリーンコントロール画面が表示されているときは、スクリーンコントロール画面の以外のタッチパネル操作はできません。
- 10秒間操作しないと、コントロール画面は自動的に終了します。

AV入出力の設定

▶ AV入出力設定画面の表示

セットアップメニュー画面の **AV SET** にタッチします。【➡ 8ページ】



ナビゲーション入力モードの設定 [NAV]

本機に接続するナビゲーションに合わせた入力モードを設定します。

<input checked="" type="checkbox"/> RGB (初期設定)	RGBナビゲーションモードの設定になります。 インターフェース端子に当社ナビゲーションユニットを接続するとき。
<input checked="" type="checkbox"/> AV IN	ビデオ入力ナビゲーションモードの設定になります。 AV入力端子にナビゲーションユニットを接続するとき。
<input checked="" type="checkbox"/> OFF	ビデオモードの設定になります。 AV入力端子にビデオデッキなどを接続するとき。

AV出力モードの設定 [AV OUT]

AV出力(AV OUT)端子から出力される映像/音声の出力モードを設定をします。

<input checked="" type="checkbox"/> NORM (初期設定)	ノーマルモードの設定になります。 モニターの映像と同じ映像/音声を出力します。
<input checked="" type="checkbox"/> TV	テレビモードの設定になります。 モニターの映像とは関係なく、常にTVの映像/音声を出力します。
<input checked="" type="checkbox"/> VD	ビデオモードの設定になります。 モニターの映像とは関係なく、常にAV IN端子に接続した機器の映像/音声を出力します。

- インターフェース端子に接続した、ナビゲーションの映像や音声は出力できません。【➡ 7ページ】
- AV入力端子に接続した、ナビゲーションの映像や音声は、ノーマルモードでは出力されません。出力させるときにはビデオモードに設定するか、またはTVプリセットバンド切り替えて『VD』を選択してください。【➡ 9ページ】

カメラ入力モードの設定 [VD2 MODE]

カメラ映像入力(VIDEO 2 IN)端子に接続した機器に合わせた入力モード設定をします。

<input checked="" type="checkbox"/> AUTO (初期設定)	バックカメラモードの設定になります。 カメラ映像入力端子に映像信号が入力されると、モニターの映像がカメラ映像入力端子の映像に切り替わります。
<input checked="" type="checkbox"/> VD	ビデオモードの設定になります。 V.SELボタンでモニターの映像を切り替えたときに、カメラ映像入力端子の映像が追加されます。
<input checked="" type="checkbox"/> OFF	オフモードの設定になります。 カメラ映像入力端子に何も接続しないとき。

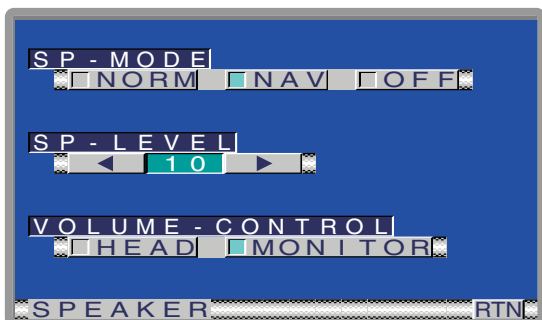
AV出力設定画面の終了

RTN タッチするとセットアップメニュー画面に戻りません。

スピーカーの設定

▶スピーカー設定画面の表示

セットアップメニュー画面の **SPEAKER** にタッチします。【← 8ページ】



内蔵スピーカーモードの設定 [SP-MODE]

内蔵スピーカーの音声モードを設定します。

<input checked="" type="checkbox"/> NORM (初期設定)	ノーマルモードの設定になります。 モニターの映像と同じ音声を出力します。
<input checked="" type="checkbox"/> NAV	ナビゲーションモードの設定になります。 モニターの映像とは関係なく、常にナビゲーションの音声を出力します。
<input type="checkbox"/> OFF	オフモードの設定になります。 内蔵スピーカーをオフにします。

内蔵スピーカー音量の設定 [SP-LEVEL]

内蔵スピーカーの音量レベルを設定します。

タッチするたびに タッチするたびに
音量レベルが小さく
音量レベルが大きくなります。

- 初期はレベルが『25』に設定されています。
- 内蔵スピーカーモードの設定を『OFF』に設定している場合は表示されません。

ボリュームコントロールモードの設定 [VOLUME-CONTROL]

モニターパネルの音量調整ボタン(6ページ)で、スピーカーの音量を調整する対象を設定します。

<input checked="" type="checkbox"/> HEAD	センターユニットの音量調整になります。
<input checked="" type="checkbox"/> MONITOR (初期設定)	内蔵スピーカーの音量調整になります。

- センターユニットに接続していない場合は、ボリュームコントロールモードの設定は表示されません。

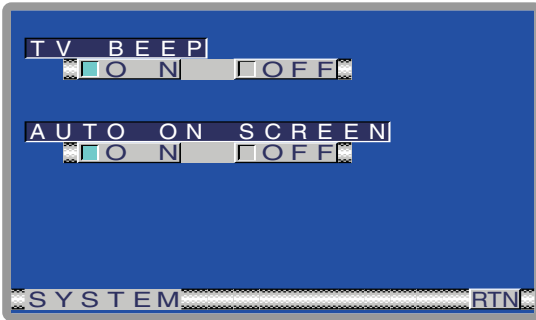
スピーカー設定画面の終了

RTN タッチするとセットアップメニュー画面に戻ります。

システムの設定

▶ システム設定画面表示

セットアップメニュー画面の **SYSTEM** にタッチします。【➡ 8ページ】



ビープ音の設定 [TV BEEP]

<input checked="" type="radio"/> ON (初期設定)	ビープ音機能がオンになります。 本機を操作時に確認音（ビープ音）が鳴ります。
<input type="radio"/> OFF	ビープ音機能がオフになります。 本機を操作時の確認音（ビープ音）は鳴りません。

● センターユニット側のビープ音設定には連動しません。

オンスクリーンモードの設定 [AUTO ON SCREEN]

<input checked="" type="radio"/> ON (初期設定)	オートモードの設定になります。 センターユニットのボタンを操作したときやディスクの曲が切り替わったときなどに、オーディオソースの状況を一時的に映像に重ねて表示します。
<input type="radio"/> OFF	マニュアルモードの設定になります。 スクリーン中央下部分にタッチすると、オーディオソースの状況を一時的に映像に重ねて表示します。 【➡ 9ページ 「TV映像時のタッチパネル操作」】

システム設定画面の終了

RTN タッチするとセットアップメニュー画面に戻りません。

FMトランスミッターの設定

▶FMトランスミッター設定画面の表示

セットアップメニュー画面の **FM - TX** にタッチします。【← 8ページ】



FMトランスミッターの設定 [FM-TX]

内蔵のFMトランスミッターを使用して、カーFMラジオからテレビやビデオなどの音声を聴くことができます。

<input checked="" type="radio"/> N	FMトランスミッター機能がオンになります。
<input type="radio"/> OFF (初期設定)	FMトランスミッター機能がオフになります。

タッチするたびに
周波数が低くなり
ます。



タッチするたびに
周波数が高くなり
ます。

- センターユニットに接続している場合は、FMトランスミッターの設定は表示されません。
- 送信周波数は87.5～89.9 MHzの範囲で0.1MHzずつ調整できます。
- 設定した周波数によっては、4chの映像にノイズが入る場合があります。
- 地域のFM放送局が混信するときは、周波数を変更してください。(VICS局に混信すると、VICS情報が正しく受信できないことがあります。)
- カーFMラジオのオート選局では設定した周波数で止まらない場合があります。このような時はマニュアル選局で周波数を合わせてください。
- FMトランスミッターの音声は車両のアンテナ位置などにより聞き取りにくい場合があります。
- FMトランスミッターの音声はモノラル音声になります。
- FMトランスミッター機能を使用しないときは、設定をオフにしてください。

FMトランスミッター機能を使用してTV音声などをカーFMラジオから聴く場合は、ソースコントロール画面で、TVまたはビデオを選択してください。なお、ナビゲーションの拡大図割り込みが動作した時の音声やインターフェース端子に接続したナビゲーションの音声は、FMトランスミッターからは出力されません。

【← 20ページ 「TVチューナーコントロール」】

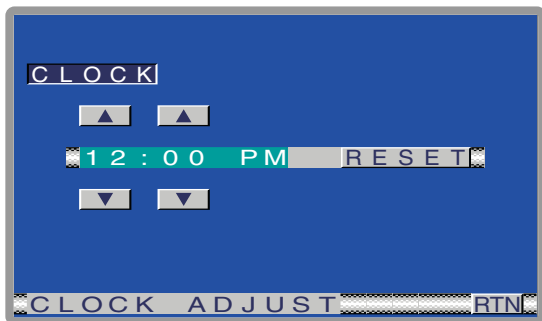
FMトランスミッター設定画面の終了

RTN タッチするとセットアップメニュー画面に戻ります。

時計の調整

▶ 時計調整画面の表示

セットアップメニュー画面の **CLOCK** にタッチします。【← 8ページ】



時計調整画面

時計の調整

時刻を合わせます。

タッチするたび
“時”が進みます。   タッチするたび
“分”が進みます。

12:00 PM

タッチするたび
“時”が戻ります。   タッチするたび
“分”が戻ります。

● センターユニットに接続している場合は、時計の調整は表示されません。

“分”を“00”にする

RESET タッチすると“分”が“00”になります。

● “分”が30分以上の場合は、下記のように時間がくり上がった“00”分になります。

例

• 1:00PM ~ 1:29PM → 1:00PM

• 1:30PM ~ 1:59PM → 2:00PM

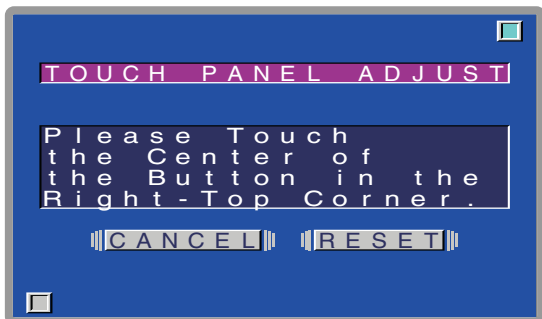
時計調整画面の終了

RTN タッチすると時間調整を終了して、セットアップメニュー画面に戻ります。

タッチパネルの調整

▶ タッチパネル調整画面の表示

セットアップメニュー画面の **TOUCH** にタッチします。【← 8ページ】



タッチパネル調整画面


タッチパネルの調整

タッチパネル調整は、タッチした場所と実際の動作が正しく合わない場合に補正する機能です。

1 右上のマークにタッチします

最初に表示される右上の  マークを正確にタッチしてください。

2 左下のマークにタッチします

次に表示される左下の  マークを正確にタッチしてください。

左下のマークをタッチした時点で調整が終了し、セットアップメニュー画面に戻ります。

- 右上のボタンにタッチしないで **CANCEL** にタッチした場合は何も補正しないで調整画面に切り替える前の画面に戻ります。
- 右上のボタンにタッチした後に **CANCEL** へタッチすると、右上のボタンが再度表示されます。
- **RESET** にタッチすると、お買い上げ時の設定になり、セットアップメニュー画面に戻ります。

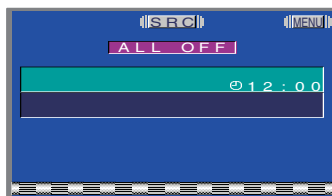
ソースコントロール画面の共通操作



ソースコントロール画面

- 『ATT』と『LOUD』表示はセンターユニットを接続時に表示可能になります。
- センターユニットが調整モードのときは、“Headunit Adjusting”と表示され[SRC]、[ATT]、[MENU]ボタン以外は操作できません。

ソースコントロール画面



ALL OFF
(機能の一時停止状態)



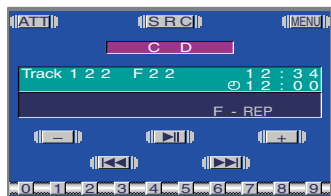
FM/AMチューナー
【☛ 24~25ページ】



MDプレーヤー
【☛ 27ページ】



カセットプレーヤー
【☛ 28ページ】



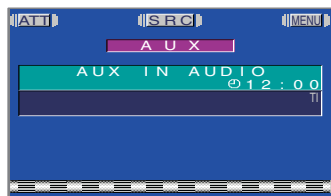
CDプレーヤー
【☛ 26ページ】



ディスクチェンジャー
【☛ 29ページ】



TVチューナー
【☛ 20~23ページ】



AUX入力
(AUX入力モード時)

オーディオソースの選択

SRC タッチすると各オーディオコントロール画面に切り替わります。

● 表示可能なコントロール画面は下記を参照してください。

セットアップ画面への切り替え

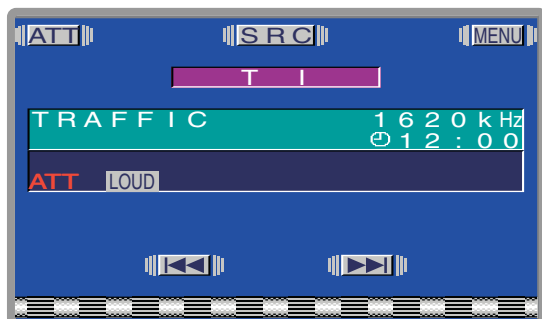
MENU タッチするとセットアップ画面に切り替わります。

アッテネーターのオン/オフ

ATT タッチするとアッテネーターがオンまたは、オフします。

- センターユニットを接続しているときのみ操作できます。
- 内蔵スピーカーにはアッテネーターは機能しません。

交通情報コントロール

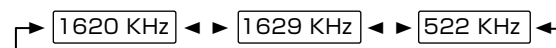


交通情報コントロール画面

交通情報局の選局

接続しているセンターユニットで交通情報局に切り替えると、交通情報コントロール画面に切り替わります。

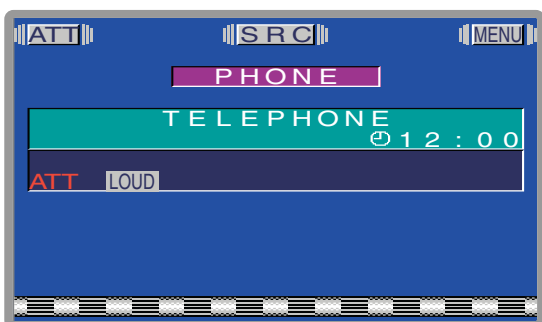
◀◀ タッチすることにより受信周波数が下記のように切り替わります。



交通情報受信を止める

SRC タッチすると交通情報局に切り替わる前のオーディオソースのコントロール画面に戻ります。

テレフォン割り込み表示



テレフォン割り込み画面

テレフォン割り込み表示

センターユニットに別売品のハンズフリーキットを接続しているときに、センターユニットのTELボタンを操作すると表示します。

テレフォン割り込み表示を止める

SRC タッチするとテレフォン割り込み表示に切り替わる前のオーディオソースのコントロール画面に戻ります。

TVチューナーコントロール

▶TVチューナーコントロール画面の表示

各ソースコントロール画面の **SRC** をTVチューナーコントロール画面が表示されるまでタッチします。



TVチューナーコントロール画面

タッチするたびに画面下の操作キーが切り替わります。



ビデオ入力の切り替え

ビデオに切り替える

VD タッチするとビデオ入力に切り替わります。

ビデオ入力に切り替えると、[◀◀] や [▶▶]、[0] ~ [9] などTVチューナーを操作するキーは表示されません。

TVバンドの切り替え

TVプリセットバンドを切り替える

TV タッチするたびにTVバンド1と2に切り替わります。

選局

チャンネルを選ぶ

● オート選局モード 1 のとき

▶▶ タッチするとチャンネルの高いほうの受信状態の良いチャンネルを自動的に探します。

◀◀ タッチするとチャンネルの低いほうの受信状態の良いチャンネルを自動的に探します。

● オート選局モード 2 のとき

▶▶ タッチするたびにプリセットNo.の大きいほうへ切り替わります。

◀◀ タッチするたびにプリセットNo.の小さいほうへ切り替わります。

● マニュアル選局モードのとき

▶▶ タッチするたびに1チャンネルずつチャンネルが高くなります。

◀◀ タッチするたびに1チャンネルずつチャンネルが低くなります。

ダイレクト選局

見たいチャンネルを直接選局します

1 ダイレクト選局モードにします

DIR タッチするとダイレクト選局モードになります。

2 チャンネルを設定します

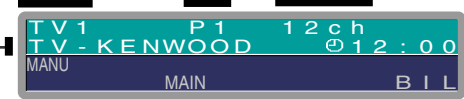
0 10キーで見たいチャンネルを入力すると、選局を開始します。
9

1桁のチャンネルを選局する場合には最初に0を入力してください。

TVプリセットバンド表示

プリセットNo.表示

チャンネルNo.表示



ST : ステレオ放送受信時に表示
BIL : 音声多重放送受信時に表示





MAIN : 主音声選択時に表示
SUB : 副音声選択時に表示

AUTO1 : オート選局モード1選択時に表示
AUTO2 : オート選局モード2選択時に表示
MANU : マニュアル選局モード選択時に表示

ステーションネーム(SNPS)表示



マニュアルメモリー

好みのチャンネルをメモリーする

  ~   メモリーしたい番号のキーに2秒以上タッチし続けると、現在受信中のチャンネルがタッチした番号にメモリーされます。

メモリーの呼び出し



メモリーしたチャンネルを呼び出す

 ~  タッチすると、タッチした番号にメモリーされているチャンネルが呼び出されます。



オートメモリー

受信状態の良いチャンネルを自動的にメモリーする

1 オートメモリースタンバイモードにします

AME タッチするとオートメモリースタンバイモードになります。
(、が点滅します。)

2 オートメモリーを開始します

 点滅中にタッチするとオートメモリーを開始します。
または
 現在選択しているプリセットバンドに最大6局まで自動的にチャンネルをメモリーします。

- 6局をメモリーするか、チャンネルを一周して受信状態の良いチャンネルをメモリーすると、オートメモリーを終了し、最後にメモリーしたチャンネルを受信します。
- オートメモリー中に [AME] にタッチすると、オートメモリー動作は解除されます。

選局モードの設定

選局方法を選ぶ

SEEK タッチするたびに選局モードが下記のように切り替わります。【動作は▶20ページ「選局」】



メイン-サブ音声の切り替え

音声多重放送の主/副音声を切り替える

MS タッチするたびに音声モードが以下のように切り替わります。

主音声 ◀▶ **副音声**

- 音声多重放送を受信している場合に操作できます。

TVリスト画面への切り替え

メモリーされているチャンネルのリストを見る

LIST タッチするとTVリスト画面に切り替わります。
【▶22ページ】

ネームセット画面への切り替え

現在受信している放送局に名前をつける(SNPS)

NAME タッチするとネームセット画面に切り替わります。
【▶23ページ】

- パーキングブレーキを引かないと、ネームセット画面には切り替わりません。

TVチューナーコントロール (続き)



TVリスト画面

リストの呼び出し

リストからチャンネルを選択する

1| [] リストにタッチすると、タッチしたリストの放送局 (チャンネル) に切り替わります。

6| []

リストの切り替え

リストを切り替える

TV [] タッチするたびにTVプリセットバンド1と2のリストに切り替わります。

マニュアルメモリー

好みのチャンネルをメモリーする

2秒 ↓
1| [] リストに2秒以上タッチし続けると、現在受信中のチャンネルがタッチしたリストにメモリーされます。
6| []

チャンネル表示切り替え

チャンネル表示を切り替える

DISP [] タッチするたびにチャンネル表示モードが以下のように切り替わります。

TVプリセットバンド、チャンネルNo.



ステーションネーム(SNPS)、時計

● TVプリセットバンド表示モードのときに音量の調整をすると、音量の設定値が約5秒間表示されます。

TVリスト画面の終了

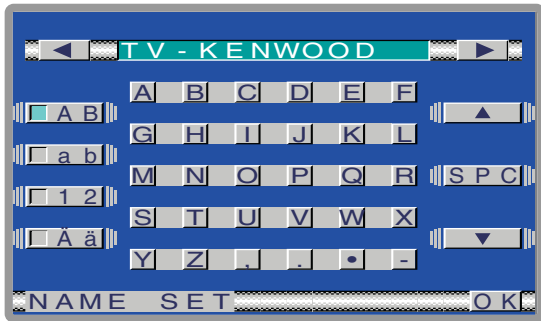
コントロール画面に戻る

RTN [] タッチするとコントロール画面に戻ります。

ネームセット

▶ネームセット画面の表示

TVチューナー画面の **NAME** にタッチします。



ネームセット画面

ネーム登録の手順

1 文字を入力したい位置にカーソルを移動します

- ▶ タッチするたびに入力カーソルが右に移動します。
- ◀ タッチするたびに入力カーソルが左に移動します。

2 文字種を選択します

- A B | タッチすると英大文字に切り替わります。
- a b | タッチすると英小文字に切り替わります。
- 1 2 | タッチすると数字/記号に切り替わります。
- Ä ä | タッチするとスペシャルキャラクタに切り替わります。

3 文字リストを切り替えます

- ▲ | タッチすると文字リストが切り替わります。
- または
- ▼ |
- 文字リストが一画面に納まる場合は、▲ | / ▼ | キーは表示されません。

4 文字を入力します

表示している【文字】にタッチすると文字が入力されます。

- 文字は12桁まで入力できます。

スペースの入力

- S P C | タッチすると空白が入力されます。

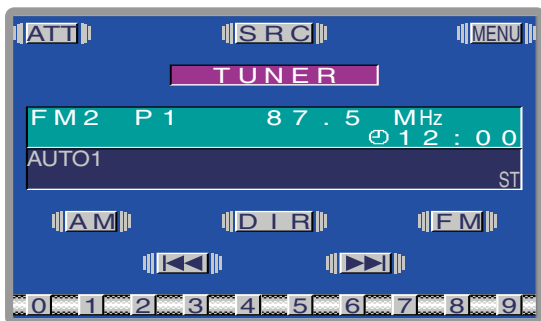
5 ネームを登録します

- OK | タッチするとネームを登録して、TVチューナーコントロール画面に戻ります。
- 登録中にパーキングブレーキを解除したり、チャンネルをかえた場合も入力途中の文字を登録し、ネームセット画面は終了します。
- ネームセットはTVを30局まで登録できます。31局目の登録を行うと1番目に登録したネームが消去されます。
- 本機で登録したネームはセンターユニットには表示されません。

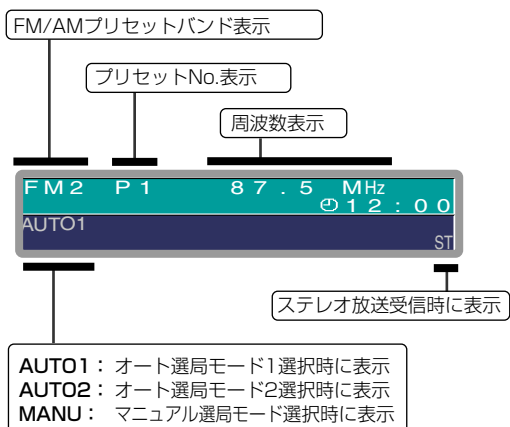
FM/AMチューナーコントロール

▶FM/AMチューナーコントロール画面の表示

各ソースコントロール画面の **SRC** をFM/AMチューナーコントロール画面が表示されるまでタッチします。



FM/AMチューナーコントロール画面



AMバンドの切り替え

AM放送に切り替える

AM タッチするたびにAMバンドが切り替わります。

FMバンドの切り替え

FM放送に切り替える

FM タッチするたびにFMバンドが切り替わります。

選局

放送局を選ぶ

接続しているセンターユニットの選局モードにより、次のように動作します。

● オート選局モード1 のとき

▶▶▶ タッチすると周波数の高い方の受信状態の良い放送局を自動的に探します。

◀◀◀ タッチすると周波数の低い方の受信状態の良い放送局を自動的に探します。

● オート選局モード2 のとき

▶▶▶ タッチするとプリセットNo.の大きいほうへ切り替わります。

◀◀◀ タッチするとプリセットNo.の小さいほうへ切り替わります。

● マニュアル選局モードのとき

▶▶▶ タッチするたびに1ステップずつ周波数が高くなります。

◀◀◀ タッチするたびに1ステップずつ周波数が低くなります。

● 選局モードの切り替えはセンターユニットで行います。操作方法は、センターユニットの取扱説明書をご覧ください。

メモリーの呼び出し

メモリーした放送局を呼び出す

1 ~ **6** タッチすると、タッチした番号にメモリーされている放送局が呼び出されます。

● 接続するセンターユニットにより、呼び出せる放送局の数が異なります。

● 放送局のメモリーはセンターユニットで操作します。モニター画面から放送局をメモリーすることはできません。

ダイレクト選局

聴きたい放送局を直接選局します

1 ダイレクト選局モードにします

DIR タッチするとダイレクト選局モードになります。

2 周波数を設定します

0 10キーで聴きたい放送局の周波数を入力すると、受信を開始します。

}

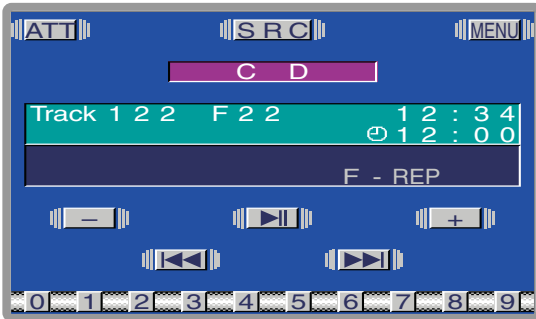
9

- 周波数の入力には全ての桁を入力してください。例えば、FMの82.5MHzを受信する場合は8、2、5と入力し、AMの810kHzを受信する場合は0、8、1、0と入力してください。
- 受信周波数範囲以外の周波数を入力した場合はその周波数には切り替わりません。再度、正しい周波数を入力してください。

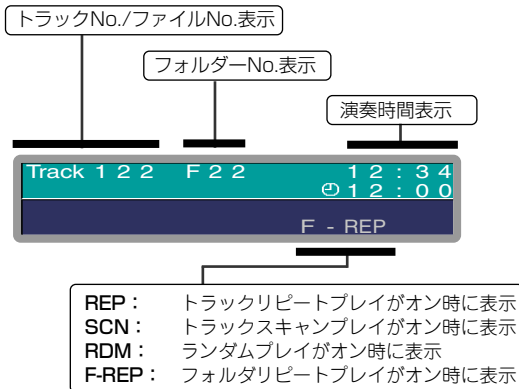
CDプレーヤーコントロール

▶ CDプレーヤーコントロール画面の表示

各ソースコントロール画面の **[SRC]** をCDプレーヤーコントロール画面が表示されるまでタッチします。



CDプレーヤーコントロール画面



- スレーブユニットのCDプレーヤーを再生時は、演奏時間やトラックNo.等の情報表示は表示されません。
- 音楽CDを再生時は、トラックNo.は2桁表示になります。

MP3/WMAファイル再生時の注意

- MP3/WMAの機能や注意事項についてはMP3/WMAファイルコントロール対応のセンターユニットの取扱説明書をご覧ください。
- 本機から操作できるのは、ポーズ、ファイルサーチ、フォルダサーチ、ダイレクトファイルサーチのみになります。それ以外の操作はセンターユニットで行ってください。
- ファイル名やフォルダ名は表示できません。
- 演奏時間が100分を越えた場合は、下2桁のみの表示になります。

ポーズ

演奏を一時停止する

タッチするとCDプレイ(MP3/WMA:ファイルプレイ)が一時停止します。

一時停止を解除する時は

タッチするとCDプレイ(MP3/WMA:ファイルプレイ)になります。

トラックサーチ

(MP3/WMA:ファイルサーチ)

曲を順に選ぶ

● 先の曲を選ぶ

タッチするたびに先の曲へトラックサーチ(MP3:ファイルサーチ)します。

● 前の曲を選ぶ

1回タッチすると現在聴いている曲の先頭へ、タッチするたびに前の曲へトラックサーチ(MP3/WMA:ファイルサーチ)します。

フォルダサーチ

フォルダを順に選ぶ

● 次のフォルダを選ぶ

タッチするたびに次のフォルダへフォルダサーチします。

● 前のフォルダを選ぶ

タッチするたびに前のフォルダへフォルダサーチします。

ダイレクトトラックサーチ

(MP3/WMA:ダイレクトファイルサーチ)

聴きたい曲を直接選んで演奏する

10キーで聴きたい曲の番号を入力し、続けて または をタッチします。

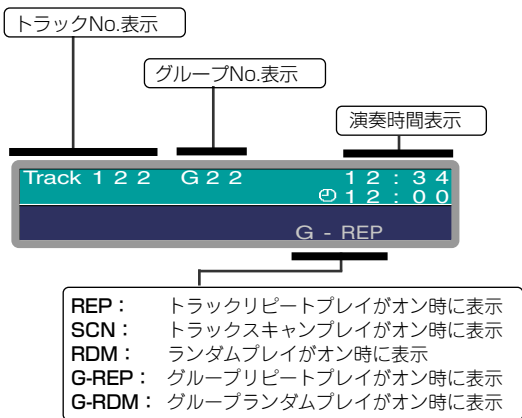
MDプレーヤーコントロール

▶ MDプレーヤーコントロール画面の表示

各ソースコントロール画面の **SRC** をMDプレーヤーコントロール画面が表示されるまでタッチします。



MDプレーヤーコントロール画面



ポーズ

演奏を一時停止する

タッチするとMDプレイが一時停止します。

一時停止を解除する時は

タッチするとMDプレイになります。

トラックサーチ

曲を順に選ぶ

● 先の曲を選ぶ

タッチするたびに先の曲へトラックサーチします。

● 前の曲を選ぶ

1回タッチすると現在聴いている曲の先頭へ、タッチするたびに前の曲へトラックサーチします。

グループサーチ

グループを順に選ぶ

● 次のグループを選ぶ

タッチするたびに次のグループへグループサーチします。

● 前のグループを選ぶ

タッチするたびに前のグループへグループサーチします。

ダイレクトトラックサーチ

聴きたい曲を直接選んで演奏する

10キーで聴きたい曲の番号を入力し、続けて または をタッチします。

テーププレーヤーコントロール

▶ テーププレーヤーコントロール画面の表示

各ソースコントロール画面の **SRC** をテーププレーヤーコントロール画面が表示されるまでタッチします。



テーププレーヤーコントロール画面

走行方向の切り替え

テープのA面/B面を切り替える

- ▶▶ タッチするたびにテープの走行をフォワードプレイとリバースプレイに切り替えます。

選曲

曲を選ぶ：DPSS(ダイレクトプログラムサーチシステム)

- **先の曲を選ぶ**
 - ▶▶ タッチするたびに飛び越す曲数（最大9曲まで）が表示され、指定した曲の先頭へ早送りし自動的に演奏が始まります。
- **前の曲を選ぶ**
 - ◀◀ 1回タッチすると現在聴いている曲の先頭へ、タッチするたびに飛び越す曲数（最大9曲まで）が表示され、指定した曲の先頭へ巻戻り自動的に演奏が始まります。

途中で解除したいときは

- ◀▶ タッチすると、通常のテーププレイに戻ります。

曲を選ぶ：テープアドバンス

- **先の曲を選ぶ**
 - ▶▶ タッチすると先の曲の先頭へ早送りし自動的に演奏が始まります。
- **曲の先頭を選ぶ**
 - ◀◀ タッチすると曲の先頭へ巻戻り自動的に演奏が始まります。

途中で解除したいときは

- ◀▶ タッチすると、通常のテーププレイに戻ります。

● 接続している機種により選曲の動作が異なります。

早送り/巻戻し

- **早送りする**
 - ▶▶ タッチするとテープを早送りします。
 - **巻戻しする**
 - ◀◀ タッチするとテープを巻戻しします。
- 早送り/巻戻しを止める時は
- ◀▶ タッチすると通常のテーププレイに戻ります。

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作ミスや配線の間違いで故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に、次の項目をチェックしてください。

電源が入らない

ヒューズが切れている。

コード類がショートしていないことを確認して、所定容量のヒューズと交換してください。

モニターがオープンしない

パーキングブレーキ検出コードが配線されていない。

取付説明書の「接続のしかた」を見て、正しく接続してください。

テレビ/ビデオの映像が映らない

パーキングブレーキを引いていない。

安全のため、パーキングブレーキを引かないとモニターのオープンやテレビ、ビデオの映像は映りません。

テレビの映りが悪い

- アンテナが配線されていない。
- 電波状態が悪い場所で受信している。
- ナビゲーションシステムなどのコンピューター機器からの影響を受けている。
- アンテナが完全に伸びていない。

- TVアンテナを正しく接続してください。
- 電波状態の良い場所に移動して受信してみてください。
- コンピューター機器を本機からできるだけ離して設置してください。
- TVアンテナを完全に伸ばしてください。

I/F端子に接続したナビゲーションユニットの映像が映らない

AV入出力設定画面のナビゲーション入力設定が正しくない。

「AV入出力の設定」の「ナビゲーション入力モード」の設定を「RGB」にしてください。【➡ 12ページ】

画面が暗い

気温が低い場所に放置していた。

気温が低い場合は、電源をオンにしたときに液晶パネルの性質上、通常より画面が暗い場合があります。電源をオンにして温度が上がるまでしばらくお待ちください。通常の明るさに戻ります。

周囲が暗くなっても画面が暗くならない

- 夜画面の設定が「OFF」になっている。
- 夜画面の設定の減光量を最小値に設定している。

- スクリーンコントロール画面の夜画面の設定を「ON」にしてください。【➡ 11ページ】
- スクリーンコントロール画面の夜画面の設定で減光量を調整してください。【➡ 11ページ】

カーFMラジオからテレビやビデオの音がでない/雑音が多い（内蔵FMトランスミッターがオンの場合）

- TVチューナーソースが選択されていない。
- カーFMラジオ側の受信周波数が合っていない。

- ソースセレクト画面でTVチューナーソースを選択してください。【➡ 20ページ】
- カーFMラジオの受信周波数をFMトランスミッターの設定周波数に合わせてください。【➡ 15ページ】

FMラジオからFM放送の音がでない、または雑音が多い

FMトランスミッターがオンになっている。

FMトランスミッターをオフにするか、FMトランスミッターの周波数を影響のない周波数に設定してください。【➡ 15ページ】

FM/AMラジオの受信感度が悪い、または雑音が入る

TVアンテナと車両のアンテナの距離が近い。

- できるだけ離して設置してください。
- 本機の電源をオフにしてください。

モニター画面に画素欠けや異常点灯がある

液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。

故障ではありません。

- システム状態表示については、接続している機器の取扱説明書をご覧ください。
なお、取扱説明書の表示と若干異なる場合があります。

保証とアフターサービス **よくお読みください**

保証について

●保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日より1年です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にお問い合わせください。
(別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

●保証期間中は....

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は....

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ (有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。)

■技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

■部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なおアフターサービスについて、ご不明な点はお買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

モニター部

画面サイズ	7V型ワイド 154.1mm(幅)×87.0mm(高さ)×177.0mm(対角)
表示方式	透過型TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス方式
使用光源(照明方式)	冷陰極管
画素数(V×H)	336,960個(480H×RGB×234V)
有効画素	99.99%
画素配列	RGBストライプ配列
スピーカー音声出力	1W(40mm×20mm1個)

TVチューナー部

受信チャンネル(VHF)	1~12ch
(UHF)	13~62ch
選局方式	PLL周波数シンセサイザー方式
復調方式	スプリットキャリア方式
アンテナ入力	4chダイバシティ(75Ω/ミニジャック3.5φ)
AV入力端子(RCA ϕ ×1系統)	
外部映像入力レベル(RCAピン)	1Vp-p/75Ω
外部音声最大入力レベル(RCAピン)	1V/22kΩ
V入力端子(RCA ϕ ×1系統)	
外部映像入力レベル(RCAピン)	1Vp-p/75Ω
AV出力端子(RCA ϕ ×1系統)	
映像出力インピーダンス(RCA ϕ ×1)	1Vp-p/75Ω
音声出力レベル(RCA ϕ ×1)	500mV/1kΩ
RGB入力(アナログ)	0.7Vp-p/75Ω
FMトランスミッター出力周波数	87.5~89.9MHz(0.1MHz間隔で可変)

電源・その他

電源電圧	DC14.4V(11~16V)
接地方式	マイナスアース方式
最大消費電力	25W(通常動作時18W)
使用温度範囲	-10℃~+60℃
保存温度範囲	-20℃~+85℃

本体寸法・質量(重さ)

外形寸法(突起部含まず)	180mm(幅)×50mm(高)×191.5mm(奥行)
埋込寸法	178mm(幅)×50mm(高)×165mm(奥行)
質量	1820g

付属アンテナ

出力インピーダンス	75Ω/ミニジャック3.5φ
ケーブルの長さ	6m
外形寸法	190mm(幅)×28.1mm(高さ)×30mm(奥行)
アンテナエレメント全伸長	540mm
質量(重さ)	250g(本体1個ケーブル含む)

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。
※液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター(東京) 電話(03)3477-2801 FAX(03)3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話(06)6394-8085 FAX(06)6394-8308 〒534-0024 大阪市淀川区野中北2-1-22
受付時間: 9:00~18:00(土、日、祝祭日および当社休日は休ませさせていただきます。)

●アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンター、サービスステーション、各営業所にご相談ください。